令和８年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立池島小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区　　名	港
学　校　名	大阪市立池島小学校
学 校 長 名	川勝　進太郎

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和８年４月に、６年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

１　調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

２　調査内容

(1)　教科に関する調査

・国語

・算数

(2)　質問調査

・児童に対する調査

・学校に対する調査

３　調査の対象

・国・公・私立学校の小学校第６学年の原則として全児童

・大阪市立池島小学校では、第６学年　13名

令和８年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立池島小学校の結果概要

国語・算数とも、大阪府・全国の平均正答率を下回っている。特に国語では全国との差が22.9ポイント、算数では18.4ポイントあり、基礎的な知識・技能の定着と、それを活用して考えたり説明したりする力の両面に課題があると考えられる。

質問紙調査での、肯定的な回答の割合が大阪府・全国の平均より高かったものを分析すると、「規則正しい生活習慣」「保護者との高い対話頻度」「高い自己肯定感」「大人・教員への強い信頼感」「学校生活への満足感」「多様性を認め合う学級風土」などが、本校の強みとしてあげられる。反面、「朝食習慣」「休日の学習」「学習に対する粘り強さ」などが本校の課題である。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】「読むこと」に関する領域の正答率は26.9%で、府の65.3%を大きく下回っている。文章の特徴を捉えること、文章を読んで理解した内容を自分の経験と結び付けてまとめることなどに課題が見られた。「書くこと」の正答率も26.9%で、集めた情報から必要な内容を選び、引用しながら考えを伝える問題や、読んだ文章と自分の経験を関連付けて書くことに課題が見られた。記述力だけの問題ではなく、文章や資料を正確に読み取り、設問の意図を理解する力にも課題があると考えられる。

【算数】「測定領域」の正答率は69.2%で算数の中では最も正答率が高くなっている。「図形領域」も他の領域と比べると府・全国平均との差は小さい。割合・倍・単位量当たりの大きさなどの「変化と関係」の領域で、府・全国との差が大きく、公式を覚えて計算するだけでは対応しにくく、何を基準にしているのか、何と何を比較しているのかを理解することに課題がある。算数では、特に記述式の正答率が低く、府平均を27.6ポイント下回っている。このことから、計算して答えを出すだけでなく、数量の関係を整理し、式や図を用いて考え方を説明する力に大きな課題があると考えられる。

質問調査より

「毎日、同じくらいの時刻に寝ている」児童が71.4%（大阪府 44.4%、全国 40.5%）、「同じくらいの時刻に起きている」児童が85.7%（大阪府 57.9%、全国 55.9%）と非常に高く規則正しい生活習慣が身についている。「自分には、よいところがあると思う」と回答した児童は71.4%（大阪府 49.6%、全国 43.6%）であった。「先生は自分のよいところを認めてくれている」と答えた児童は92.9%（大阪府 60.3%、全国 53.4%）、「困りごとや不安がある時に先生や大人の人にいつでも相談できる」も78.6%（大阪府 41.9%、全国 33.9%）、「学校に行くのが楽しい」64.3%（大阪府 48.3%、全国 48.0%）、「友達関係に満足している」85.7%（大阪府 62.1%、全国 62.7%）など、大人・教員への強い信頼感や学校・友達関係の高い満足度から自己肯定感も高くなっているのではないかと考える。

「朝食を毎日食べている」割合が71.4%（大阪府 81.1%、全国 83.1%）とやや低くなっている。また「休日に全く勉強をしない」児童が35.7%（大阪府 23.6%、全国 16.0%）、「文章や式・言葉で書く問題で、解答しなかったり途中であきらめたりした」割合が、国語で30.8%（大阪府 15.2%、全国 14.7%）、算数で38.8%（大阪府 17.7%、全国 17.7%）と高く、学習に対しての意欲や粘り強さに課題が見られる。

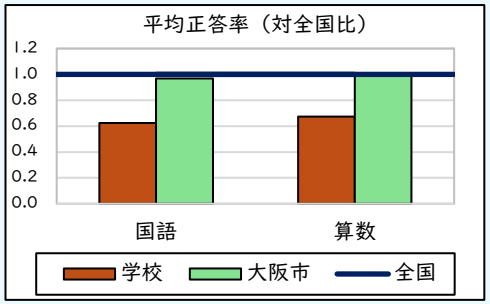
今後の取組（アクションプラン）

学校生活への満足感、教職員への信頼感、友達関係などが非常に高い割合を示し、安心して学校生活を送れる環境が学習に取り組むための土台になっている。また、自分で学び方を工夫できると回答した児童も85.7%で、府・全国を上回っているが、実際の学力の定着につながっているとは言いにくく、学習への意欲や安心感を、知識の定着や問題解決の力につなげる授業づくりをしていく必要がある。また学習に対する粘り強さに課題が見られることから、学習課題の難易度について、児童一人一人に適したものになっているかを確かめ、必要に応じた支援をすることで達成感と自信につなげていく。

令和８年度　全国学力・学習状況調査　教科に関する調査結果の概要

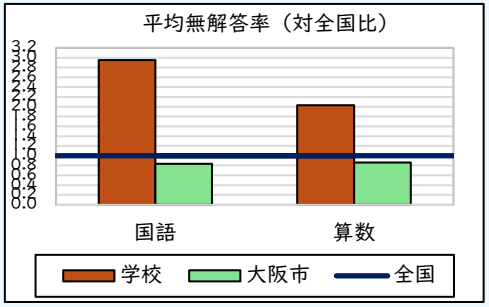
平均正答率（%）

	国語	算数
学校	38	38
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4



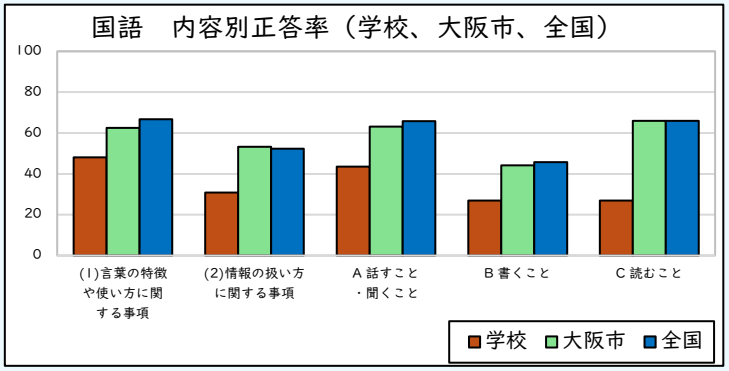
平均無解答率（%）

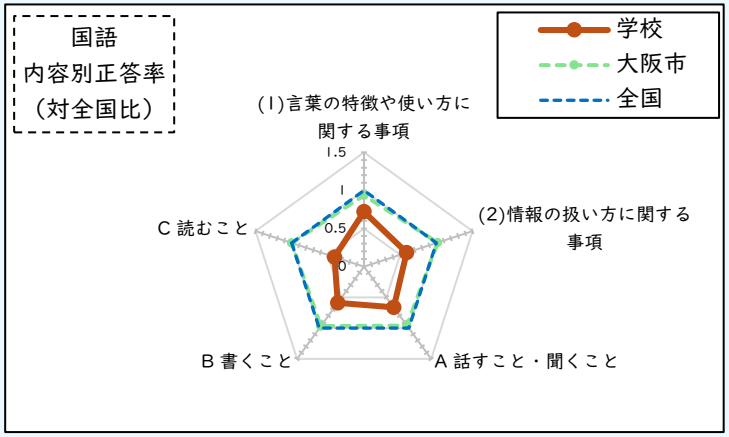
	国語	算数
学校	10.1	6.5
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2



【国語】内容別正答率

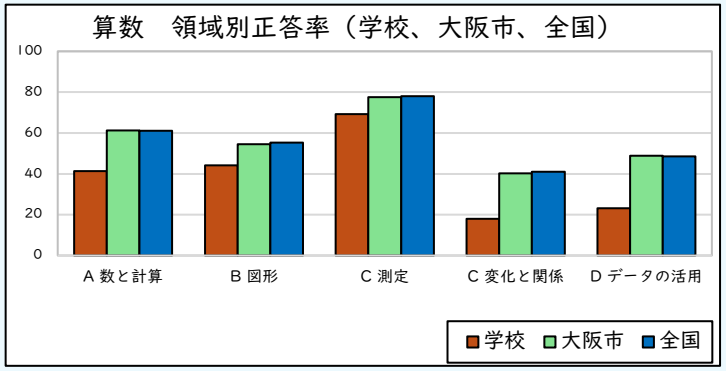
学習指導要領の内容	対象問題数（問）	平均正答率（%） 学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に関する事項	4	48.1	62.5	66.8
(2)情報の扱い方に関する事項	2	30.8	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化に関する事項	0	－	－	－
A 話すこと・聞くこと	3	43.6	63.1	65.8
B 書くこと	2	26.9	44.2	45.7
C 読むこと	2	26.9	66.0	65.9

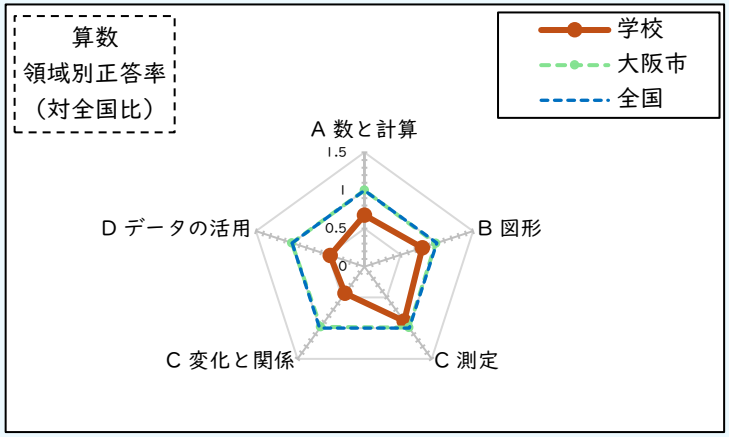




【算数】領域別正答率

学習指導要領の領域	対象問題数（問）	平均正答率（%） 学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	41.3	61.2	61.1
B 図形	4	44.2	54.5	55.3
C 測定	1	69.2	77.5	78.1
C 変化と関係	3	17.9	40.3	41.1
D データの活用	4	23.1	48.8	48.6

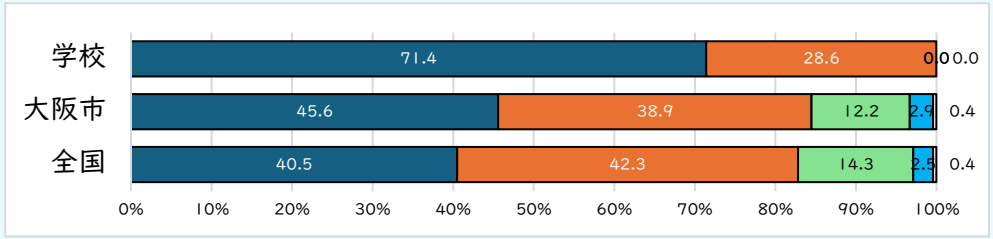




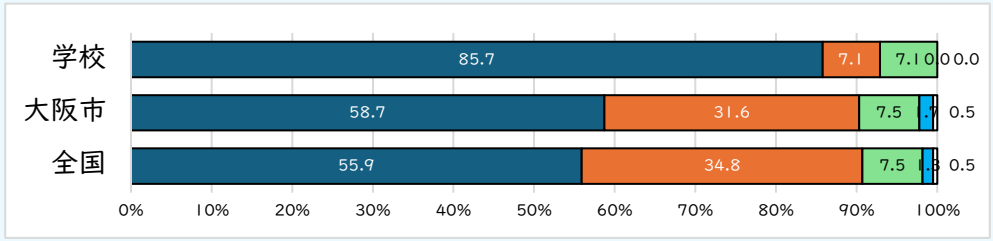
令和８年度　全国学力・学習状況調査　児童質問調査より（１）

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

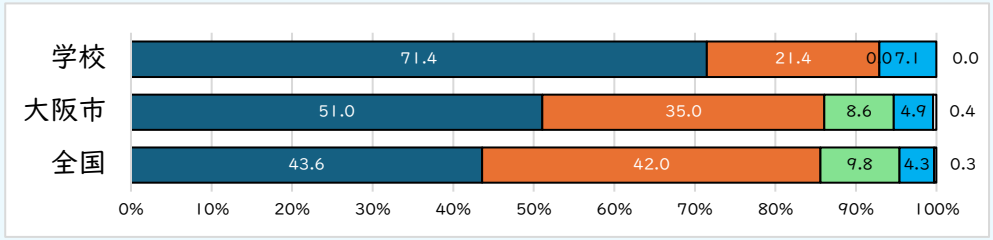
質問番号	質問事項
（２）	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか
（３）	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか
（８）	自分には、よいところがあると思いますか
（９）	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか
（１３）	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか



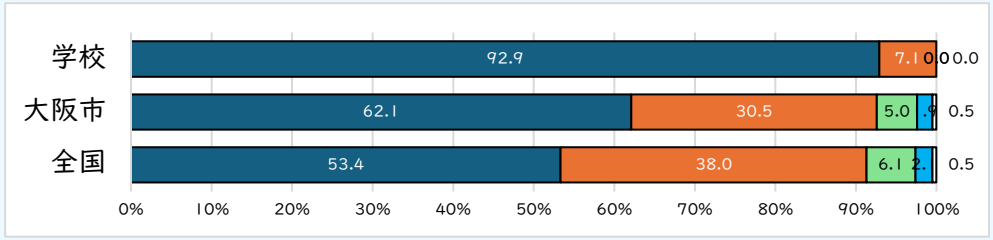
1 している
2 どちらかといえば、している
3 あまりしていない
4 全くしていない



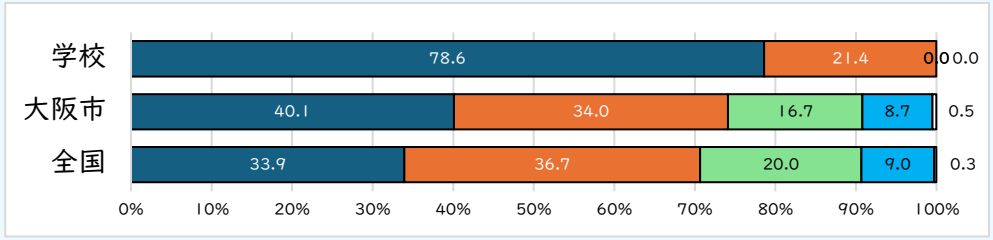
1 している
2 どちらかといえば、している
3 あまりしていない
4 全くしていない



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない



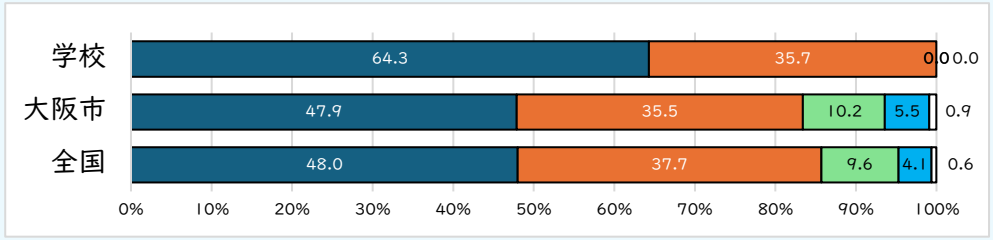
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

令和８年度　全国学力・学習状況調査　児童質問調査より（２）

質問番号　　質問事項

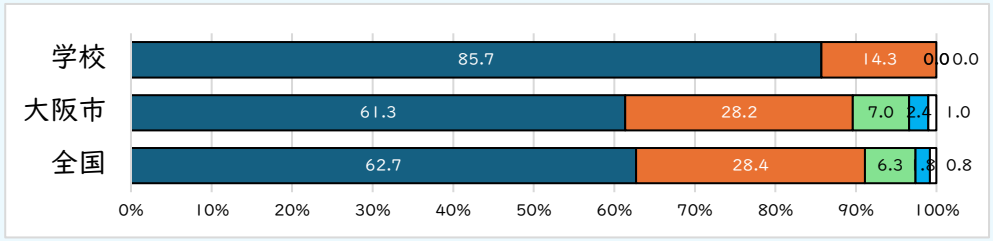
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

（１５）学校に行くのは楽しいと思いますか



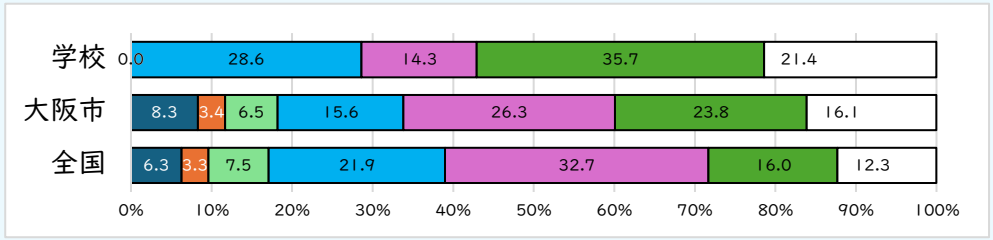
１　当てはまる
２　どちらかといえば、当てはまる
３　どちらかといえば、当てはまらない
４　当てはまらない

（１７）友達関係に満足していますか



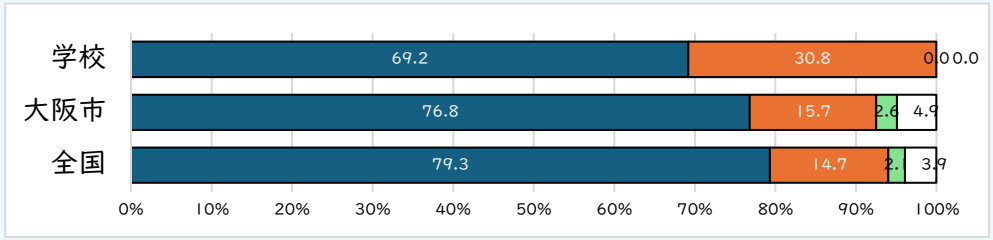
１　当てはまる
２　どちらかといえば、当てはまる
３　どちらかといえば、当てはまらない
４　当てはまらない

（２５）土曜日や日曜日など学校が休みの日に、１日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）



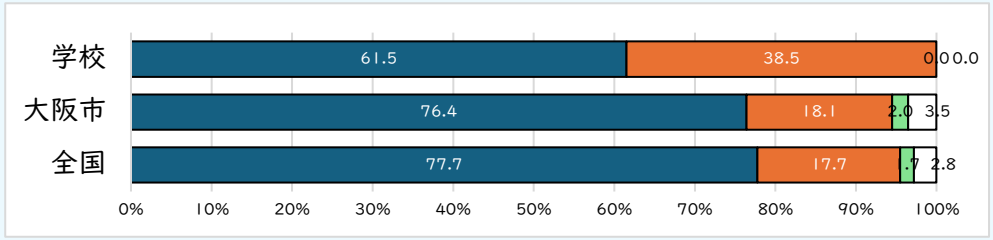
１　４時間以上
２　３時間以上、４時間より少ない
３　２時間以上、３時間より少ない
４　１時間以上、２時間より少ない
５　１時間より少ない
６　全くしない

（国１）今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか



１　全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した
２　書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中であきらめたりしたものがあった
３　書く問題は全く解答しなかった

（算１）今回の算数の問題では、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか



１　全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した
２　書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中であきらめたりしたものがあった
３　書く問題は全く解答しなかった

令和８年度全国学力・学習状況調査　学校質問調査より

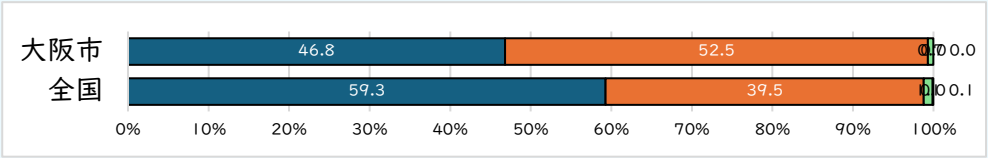
質問番号　　質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

（１１）

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見付け評価する（褒めるなど）取組を行いましたか

【学校の回答】　１　よく行った

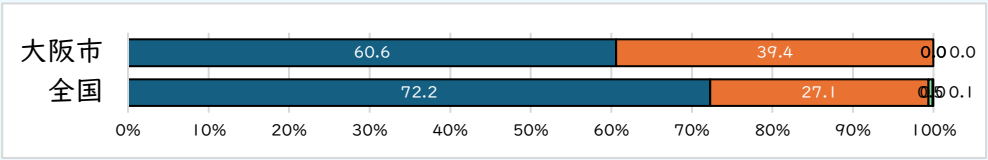


１ よく行った
２ どちらかといえば、行った
３ あまり行わなかった
４ 全く行わなかった

（２１）

教職員が困っているとき、管理職と教職員との間で随時相談できるなど組織的に対応する体制を構築していますか

【学校の回答】　１　そう思う

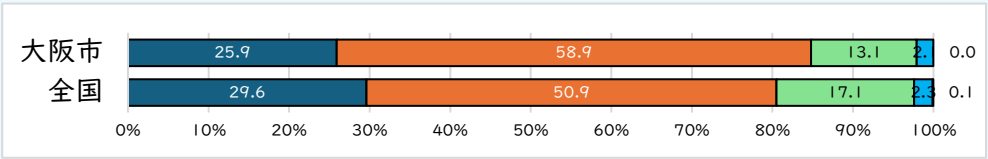


１ そう思う
２ どちらかといえば、そう思う
３ どちらかといえば、そう思わない
４ そう思わない

（２５）

教職員にとって、学校施設全体として、教職員が働きやすく、居心地のよい建物だと思いますか

【学校の回答】　１　そう思う

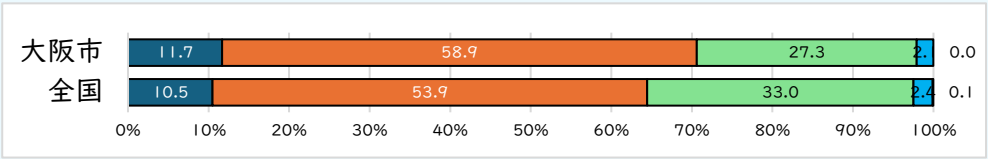


１ そう思う
２ どちらかといえば、そう思う
３ どちらかといえば、そう思わない
４ そう思わない

（３０）

調査対象学年の児童は、授業では、自分で学ぶ内容を決め、計画を立てて学ぶ活動を行っていると思いますか

【学校の回答】　１　そう思う

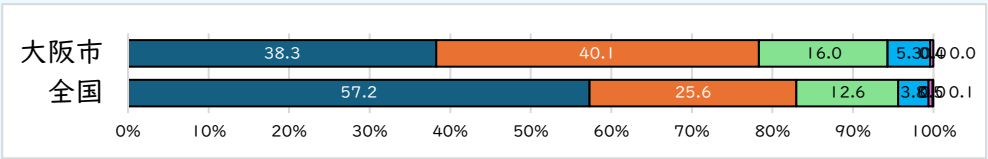


１ そう思う
２ どちらかといえば、そう思う
３ どちらかといえば、そう思わない
４ そう思わない

（６０）

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか

【学校の回答】　１　ほぼ毎日（１日に複数の授業で活用）



１ ほぼ毎日（１日に複数の授業で活用）
２ ほぼ毎日（１日に１回くらいの授業で活用）
３ 週３回以上
４ 週１回以上
５ 月１回以上
６ 月１回未満